

○ 歯と口の健康づくり [目標1-2-施策(2)]

健康教育講座「歯周病ってなに？その予防と治療について」

場 所：市民フォーラムホール

参加者：市民 57人

テ ー マ：「歯周病ってなに？
その予防と治療について」講 師：東京科学大学教授
歯科医師 竹内 康雄 氏内 容：ア 歯周病とは
イ 歯周病と全身の健康
ウ 歯周病の治療
エ 歯周病予防のポイント

※講話終了後、市の歯科健診事業を紹介



健康教育講座

**歯周病ってなに？
その予防と治療について**

日時：2024年11月19日（火曜日）午後3時から午後4時30分
講 師：東京科学大学教授・歯科医師
竹内 康雄 氏
会 場：町田市民フォーラムホール（原町田4-9-8）
対 象：どなたでも（先着120名）

申 込：10月18日（金）～11月12日（火）に、電話で町田市イベントダイヤル
（042-724-5656）へ。もしくは町田市のイベント申込システム
「イベシス」での申込も可（イベントコード 2410180）

【問い合わせ】町田市保健所保健総務課 ☎042（724）4241

参加費無料
粗品進呈

○適切な医療を受けられる環境整備 [目標2-1-施策(1)]

医療安全支援センター市民向け講習会

場 所：オンライン (Zoom)

対象者：どなたでも

(乳幼児のお子様がいる保護者
または家族の参加を想定)

参加者：26人

テーマ：知って安心「子どもと医療の付き合い方」
～乳幼児等の上手な医療のかかり方～

講 師：日本医療政策機構フェロー 阿真 京子 氏

2024年度 町田市医療安全支援センター講習会

参加費無料
Zoom開催

乳幼児を
中心に

受診前に
知っておき
たいこと

知って安心 子どもと医療の付き合い方
～乳幼児等の上手な医療のかかり方～

日 時：2024年11月12日（火曜日）
時 間：14時00分～15時30分
講 師：日本医療政策機構フェロー
阿真 京子 氏
開催方法：オンライン (Zoom)
先着100名
対 象：どなたでも
申 込：不要
参加方法：二次元コードからご確認ください。

問い合わせ：町田市保健所保健総務課
☎042-722-6728



▶ 内容

- ・わが子の「いつも」を知る
- ・観察したことの医師への伝達方法
(LINEスタンプ、写真の活用等)
- ・悩んだ時の情報案内
- ・町田市の情報案内
- ・母子手帳の大切さ

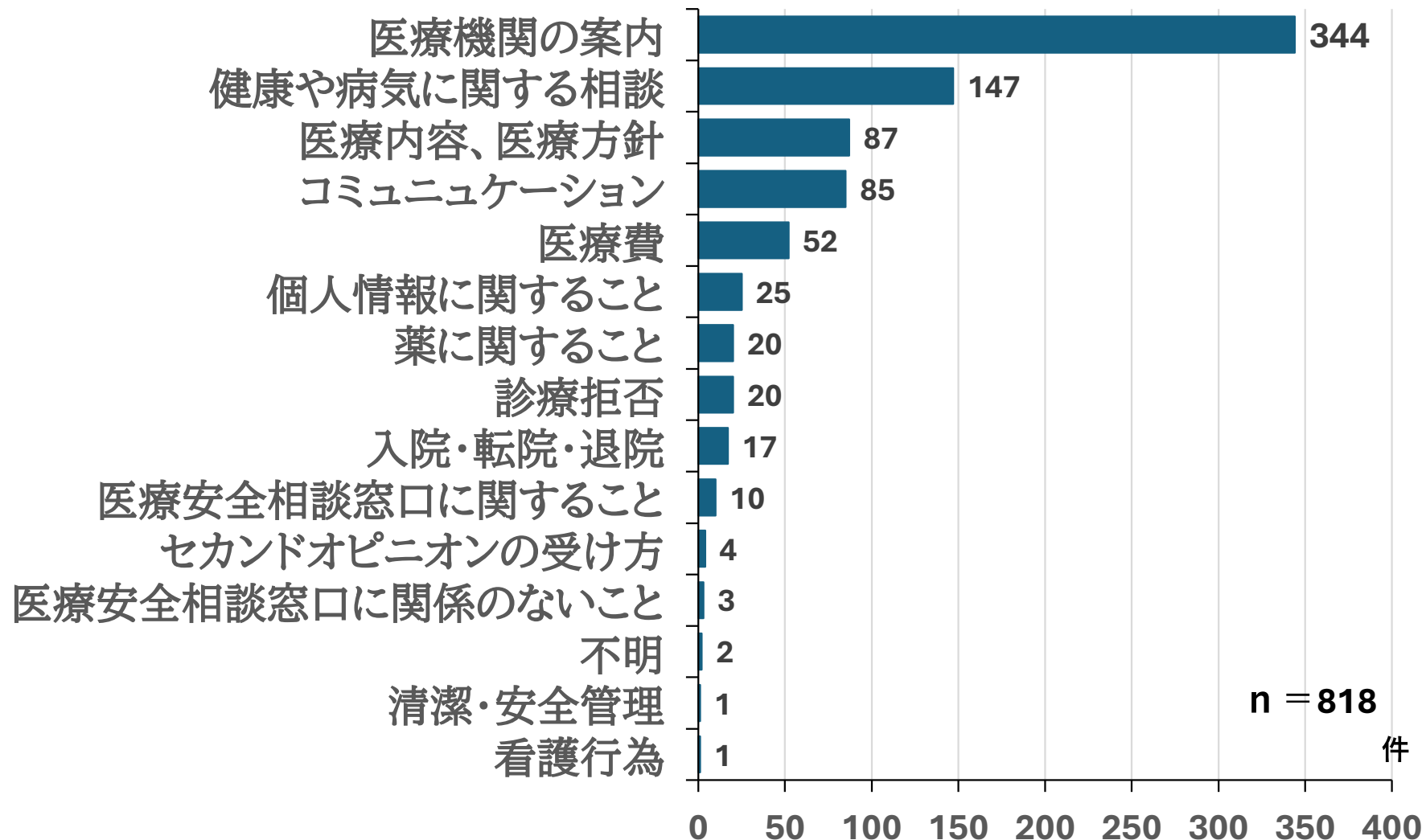
▶ 受講者の感想

- ・もしものの時の心構えがイメージできて良かったです。
- ・お医者さんのかかり方、参考サイト、経験談等、参考になることばかりで、LINEを使うなど、すぐに始められるので良かったです。

○ 適切な医療を受けられる環境整備

[目標 2-1-施策 (1)]

町田市医療安全相談窓口で受けた相談内容



○大規模災害時における医療提供体制の充実 [目標2-2-施策(2)]

健康対策部救護統括班訓練

(1) 概要

場 所：市庁舎

参加者：市職員14人

形 式：図上訓練（一部実働訓練）

想 定：発災6時間後、多摩直下型地震、
震度6強、M7.3

人的被害は死者 121人

重傷者 210人

中等・軽傷者 2,224人



(2) 実施の様子

①救護統括班本部立ち上げ

発災直後の想定で本部を立ち上げる。

②図上訓練

災害時に起こる事態を想定して、対策を考える。

**DMA Tの派遣調整、
重症の怪我人の搬送要請、
緊急医療救護所の医薬品調整など
に対応しました。**

【からだの健康を支えるまち】

【目標 1-2】

- あらゆるライフステージの市民が歯と口の健康づくりに取り組めるよう、引き続き効果的な情報発信を行い、適切な知識を普及させることが重要です。

【安心できる地域医療があるまち】

【目標 2-1】

- 町田市医療安全相談窓口では、医療を受ける人と提供する人双方がコミュニケーションを図ることで解決できる相談内容が多く寄せられていることから、円滑なコミュニケーションを通して良好な関係が構築されるよう、医療のかかり方や医療に関する疑問の解消方法等に関する情報を発信します。
- 指定管理者と連携し、救急医療体制の確保・休日の歯科医療体制の確保及び障がい者歯科診療体制の確保等を継続します。
- 適切な受診行動を促すために、引き続き、かかりつけの有用性や医療や健康に関する情報を発信します。

【新興感染症や大規模災害に対応できるまち】

【目標 2-2】

- 国と東京都の新型インフルエンザ等対策行動計画の改定を踏まえ、町田市新型インフルエンザ等対策行動計画を改定する必要があります。
- 災害時の医療救護に関わる関係機関と適切に連携できるように、訓練を実施し、体制整備の検討を行っていく必要があります。

1. 歯と口の健康づくり**[目標 1-2-施策（2）]**

あらゆるライフステージの市民が歯と口の健康づくりに取り組めるよう情報を発信します。

2. 適切な医療を受けられる環境整備**[目標 2-1-施策（1）]**

受診時に、患者と医師が円滑なコミュニケーションをとり、良好な関係構築が図れるよう取り組みます。また、救急医療や休日や障がい者の歯科診療体制の確保に努めます。

3. 適切な受診に関する普及啓発**[目標 2-1-施策（2）]**

適切な受診行動の促進や医療に関する情報発信を推進します。

4. 新興感染症対策**[目標 2-2-施策（1）]**

健康危機管理に関する計画等の改定・整備を図ります。

5. 大規模災害時における医療提供体制の充実**[目標 2-2-施策（2）]**

災害時の医療救護体制について、情報発信や関係機関と連携した体制整備に取り組みます。